

RD-TSV四日市.EXE **誕生**

世界初 障害者・健常者混合

3人制プロバスケットボールチーム

四日市発

NEW CREATION
~未来の子どもたちへ最高の環境を~

RD-TSV四日市.EXE とは



one-s future



- ・デフバスケットボール日本代表
(聴覚障害者選手)
- +
- ・ランポーレ三重
(Bリーグ参入を目指すチーム)
- +
- ・NPO法人TSV2020
(総合型スポーツクラブ)

RD-
= TSV四日市
.EXE

認定NPO法人one-s future

デフバスケットボール日本代表の監督である上田頼飛が代表を務める。日本代表の下部組織である誠familyを中心に「頼る前に頼られる存在」をテーマに競技力育成と地域貢献活動に取り組んでいる。

(株) ランポーレ三重

三重県出身のプロバスケットボール選手北森郁哉が代表を務める、Bリーグ (プロバスケットボールリーグ) 参入を目指す団体。

NPO法人TSV2020 (新法人として登記予定)

四日市のサッカーチームが天皇杯優勝を成し遂げた1973年を軸に、総合型スポーツクラブ開設に向けて活動を展開している。



「3X3プレミアリーグとは」

3人制のバスケットボール競技で
通常の2つのゴールで得点を奪い合い競技ではなく
一つのゴールで得点を奪い合う。

東京オリンピックでは
正式種目として導入され
世界大会も開催されている
日本国内には
男子42チーム・女子12チーム





RAMPOLE



デフバスケットボールとは ㊦ 聴覚に障害のある選手の行う競技。
ルールは健聴者と同じである。



**デフバスケット選手は4年に一度の「デフリンピック」
聴覚障害者のオリンピックでの活躍を目標**

**世界を銀メダルを獲得したデフバスケットボールU21は
2025年におこなわれる「東京デフリンピック」での
メダルを目指しており世界と戦っている。**

デフバスケットボールの主な大会

- 国内大会 ㊦ 理事長杯・ミミリーグ・ろうあ者体育大会
- 国際大会 ㊦ デフリンピック・アジア予選・世界選手権・U21
アジア太平洋クラブカップ・3X3世界選手権など
- チャリティー ㊦ mix plus+（デフ選手が運営をおこない年に一度）



日本代表・津屋一球選手

デフバスケットボール
日本代表TEAM



運 営 : ランポーレ三重、認定NPO法人one-s future、NPO法人TSV2020

ゼネラルマネージャー : 上田頼飛 「デフバスケットボール男子日本代表監督・ランポーレ三重GM & HC」

アドバイザー : 篠原雅哉 「NPO法人日本デフバスケットボール協会・理事長」・四日市市出身

プレーヤー : 北森郁哉 「ランポーレ三重」

: マラ・バンガリー 「ランポーレ三重」

: 津屋一球 「デフバスケ日本代表・東海大学主将」 - 世界大会MVP

: 早川倫夫 「デフバスケ日本代表・主将」 - アジアベスト5

: 長田拓巳 「デフバスケ日本代表・上武大学」 - 世界大会ベスト5

: 安藤勇輝 「デフバスケ日本代表・日本大学」

※2020年9月時点での確定選手のみ記載 (仮)

上田頼飛



篠原雅哉



北森郁哉



マラ



津屋一球



早川倫夫



長田拓巳



安藤勇輝



3団体が目指す総合型スポーツクラブ組織図

・バスケットボールバージョン

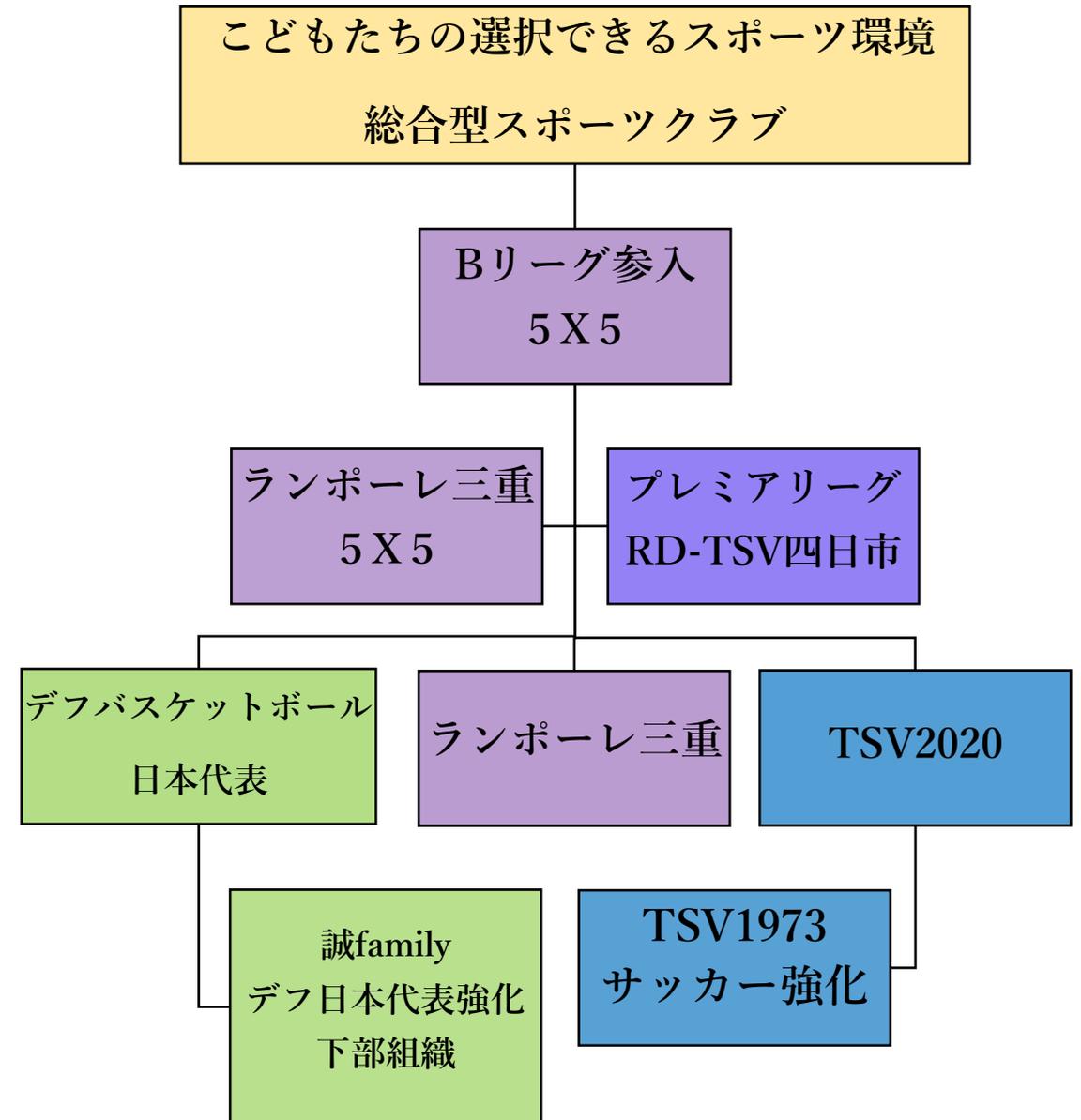


バスケットボール部門は

2022年度「Bリーグ」参入を目指すために

3人制バスケットと障害者スポーツの確立をおこない

四日市の街に根差し発展の貢献をおこなう





スポーツで沢山の楽しみを創りませんか